

会社案内

CORPORATE
PROFILE



確かな技術による サービスと多彩な製品で お客様の安心・安全・快適をお守りします。

近年、人々の安全に対する意識はますます高まりを見せております。
私たち文化シャッターサービスは、シャッターの修理および点検のプロとして、
高品質かつ親身なサポートを提供することで事故や故障などのトラブルを
未然に防止するように、日々、努めております。
時代のニーズに応えることにより、確かな安全を実現してまいります。



BX113ビル(本社ビル)

社是

創業の精神、スピリット・エネルギー

誠実 誠実とは心のふれあいである。真心のふれあいで信頼は生まれる。

努力 努力とは創造する行為の持続力である。

奉仕 奉仕は自発的な行為、行動でお客様や社会の役に立つこと。

経営理念

未来の限りない発展に向けて、文化シャッターグループが企業活動するための行動指針

私たちは、常にお客様の立場に立って行動します

私たちは、優れた品質で社会の発展に貢献します

私たちは、積極性と和を重んじ日々前進します

サービス理念

社会に役立つ優れた技術で、真心のこもったサービスを提供します

真心と技術

Voice of the President

お客様に「安心・安全」、 そして、「満足・感動」をお届けします。

当社は文化シャッター製品のアフターサービスを担う企業として、1969年(昭和44年)の創立以来半世紀にわたり、成長・発展してまいりました。これもひとえにお客様をはじめとするステークホルダーの皆様に支えられた賜物と感謝しております。

文化シャッターグループでは、「ライフ・イン」「ライフロング・パートナーシップ」をコンセプトに掲げており、当社のメンテナンス事業は「ライフロング・パートナーシップ」を担うものとなります。事業活動を通じて、メンテナンス体制の充実、サービス品質の向上、そしてお客様の立場と専門家の立場で最適な設備ケアを提供し続け、皆様から信頼される企業としての地位向上に努めております。

当社は2024年度より3か年の中期経営計画をスタートさせ、「Only One Company」をスローガンに掲げております。

当社が携わる製品を通じて、お客様には『安心・安全』そして『満足・感動』を提供していくことで、他社には真似することのできない企業風土を創造していくと共に、当社社員並びに協力関係にある方々にも『安心して働ける環境・やりがい』を提供できる制度改革にも着手してまいります。

私は、社員へ向け3つの言葉を発しております。

『無駄な努力はない』『常に感謝を忘れず謙虚な姿勢で』『全員で響き合う』です。

これは、中期経営計画にも繋がる言葉です。お客様に満足、感動していただくことや、当社が成長していくために、欠かせない感性であると考えています。お客様をはじめとする関係者の方々へ感謝の気持ちを、社員一人ひとりの対応でお伝えできればと考えております。お客様に「安心・安全」をお届けするため、そして、より多くの方々にファンになっていただくため、社員一同努力してまいりますので、今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長 中島省吾

文化シャッターサービスの経営姿勢

- 文化シャッター製品および他社同種製品のアフターメンテナンス(点検・修理・取替)を中核事業として、これに関わる各種サービス(利便性・快適性の提供)を周辺事業として、各々を拡大、発展、融合、調和させていきます。
- 景気の好、不況は必ず繰り返します。不況に屈せず、好況におごらず、常に明朗で公正な経営をすすめていきます。
- 仕事を通して、より多くのお客様から感謝された、そのおつり(結果)が利益です。感謝された結果が業績であることを肝に銘じています。業績のためではなく、お客様に喜んでいただくために仕事をしていきます。
- お客様を大切にします。同様に、社員(仲間)も大切にします。社員の個性を尊重し、社員の能力を伸ばし、成果を公平に分配していきます。
- 時代の流れを読み、流れをとらえて「システム」(仕事の仕方、仕組み、諸制度)に改善・改良を加え、あるいはこれを革新していきます。
- お客様の生命、財産を守るための「安心と安全を売る」企業として、自ら招く事故、災害を起こしません。

Repair

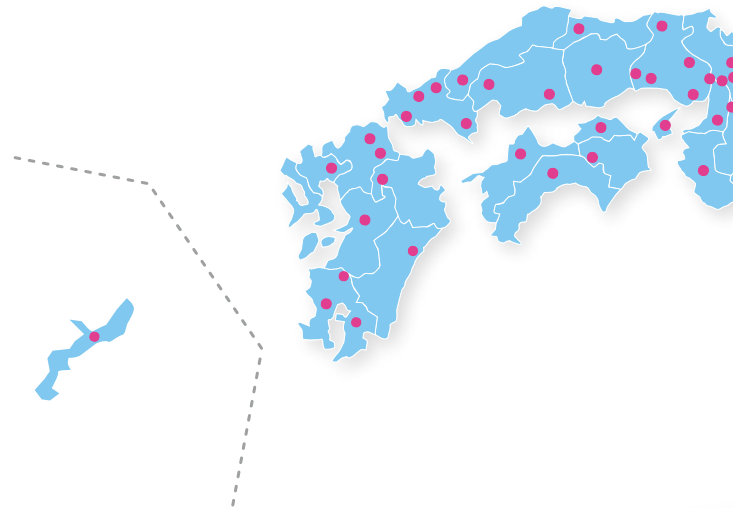
ビジネスに、日常に、「大きな安心をプラス」
 私たち文化シャッターサービスは、シャッターの
 プロとして、高品質かつ親身なお客様対応で、
 3つの安心を提供しています。



いつでも安心

24時間 365日受付

突然のトラブルもお任せください。



■ ATSS =アットタイムサービスシステム

ご使用のシャッターが開かない、降りない、止まらないなど、シャッターのトラブルはいつ起きるかわかりません。ATSS(アットタイムサービスシステム)は、24時間 365日 受け付けるシステムで、製品トラブルの発生時には、全国共通のフリーダイヤルひとつで最寄りのサービスステーションが適切な対応でお客様のお困りごとを解決します。

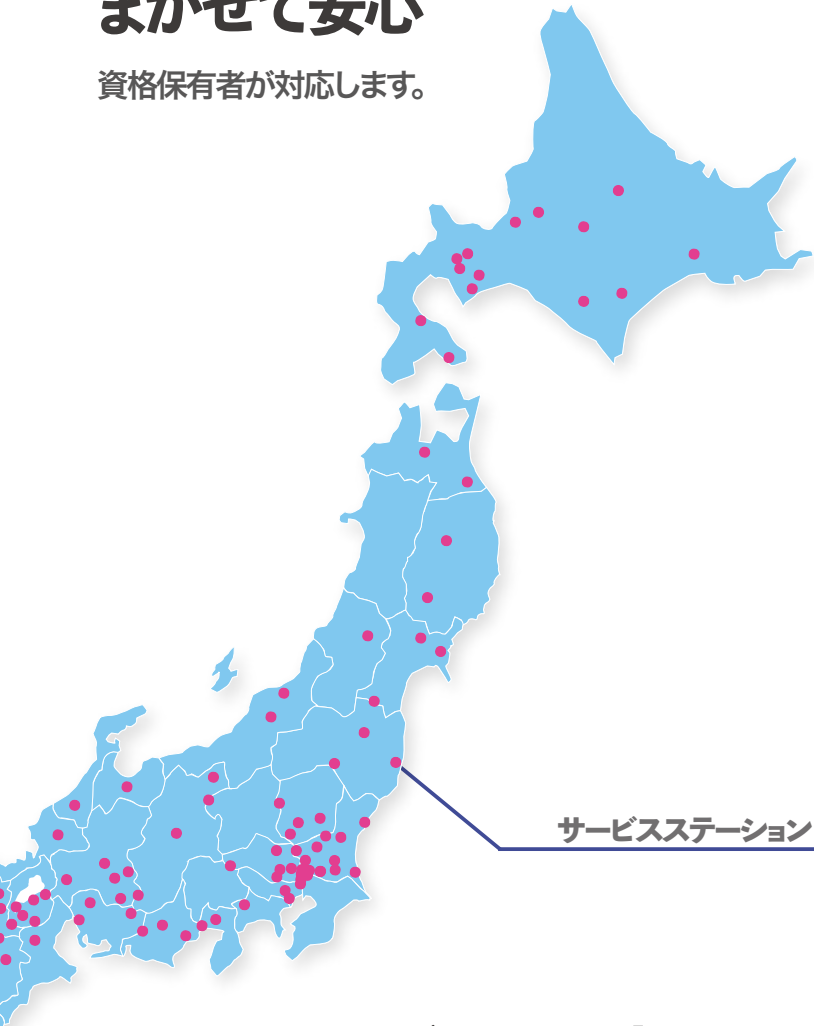
全国のサービスステーションがお客様のご要望に対して真心と技術で的確なサービスを提供しています。



BX 美女木ビル

まかせて安心

資格保有者が対応します。



どこでも安心

全国 135 拠点のサービスステーションがサポートします。

■商品履歴管理システム

お客様がいつまでも安心して文化シャッター製品をご使用いただけるように、文化シャッターでは「ID タグ」(個別識別票)を用いた商品履歴管理システムを 2005 年 4 月より導入しています。

また、それ以前の製品についても修理対応時に「ID タグ」を貼付させていただくと共に、修理情報をシステムに登録し次回の対応に備えています。

タグによる商品履歴管理システム



IDタグ (個別認識票)



メンテナンス状況
商品履歴の把握



緊急時の修理に対応



部品等の不具合に
早期に的確判断

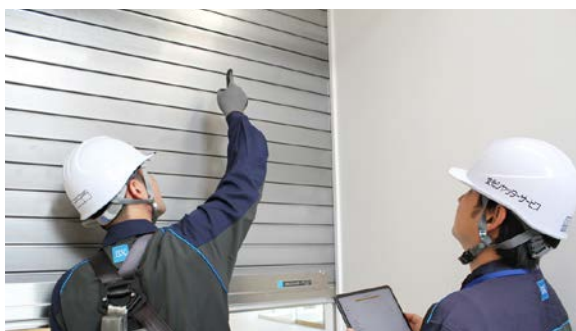
Inspection

お客様が常に、安全に製品をご使用いただけるよう、定期点検を推奨しています。

定期点検には専門的な知識や技術が必要とされ、高所作業や電氣的な作業で危険もともないます。文化シャッターサービスでは、経験と実績を積んだ防火シャッター・ドア保守点検専門技術者および防火設備検査員が責任をもってご対応いたします。シャッターの機能・性能を維持するための診断の他、正しい取り扱い方法や日常点検の方法などもご説明いたします。

■ 日常点検

日常点検とはお客様ご自身でご確認いただくものです。日常点検をおこなわないと人身事故や重大事故に、つながる場合があります。日常点検で不具合を発見したら、ただちに使用を止め、文化シャッターサービスにご連絡ください。

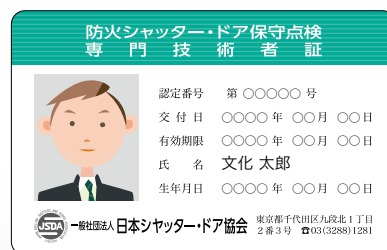


■ 定期点検

法規により定められた点検・検査を行うには、専門知識や技術が必要な上に、高所作業や電氣的な作業など危険が伴います。そのため、日常点検とは異なり、経験と実績を積んだ点検・検査の専門資格者が対応する必要があります。

■ 防火シャッター・ドア保守点検専門技術者が対応

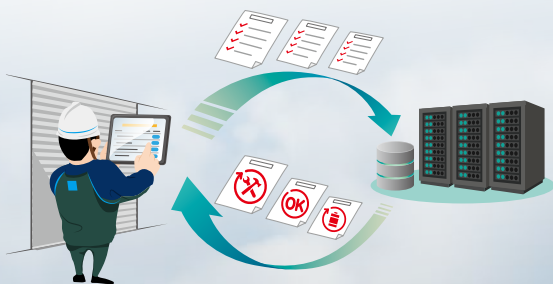
一般社団法人日本シャッター・ドア協会認定の防火シャッター・ドア保守点検専門技術者が責任を持って点検いたします。確実にきめ細やかな点検と適切なアドバイスができ、高い信頼を得ています。



■ BX点検管理システム

文化シャッターグループの点検は、タブレットを活用した当社独自の「点検管理システム」により、シャッター等の製品情報及び点検結果を一元管理しています。

この「点検管理システム」は、設備の状態や計測値を入力することで自動判定する等、作業員による判断ミスを防ぎ、正確な判定を行います。さらには、システムの情報から点検報告書類が作成できるため、お客様への速やかな報告も可能となります。



■ 日常点検と各種定期点検

日常点検

所有者・管理者・使用者の
皆様がこなう点検

異音・動作状況・外観

普段からの異変を察知します



定期点検

専門的な知識や技術を
有する点検資格者が
こなう点検

巻取り部・開閉機構部 等

日頃、容易におこなうことができない部位の異常の有無を確認します

維持保全に伴う 保守点検

煙感知器等
消防設備
との
連動試験
必須

建築基準法第8条
保守点検専門技術者に
よる点検

改正ポイント 2018年3月施行

- ・床面積3,000㎡以上の倉庫等は「維持保全計画」の作成が必要と定められた
(※点検実施が含まれる)
- ・床面積50,000㎡以上の倉庫等は上記に加え、特定行政庁により立入検査や
報告徴収の指示を受けることになった
- ・既存不適格建築物は特定行政庁による指導および助言が新たに規定された
- ・倉庫の用途に供する建物の防火設備は、煙感知器等と連動して作動の確認が
必要となった

防火設備 定期検査

建築基準法第12条
防火設備検査員
による検査

改正ポイント 2016年6月施行

- ・国の政令指定に加え、特定行政庁による指定が加えられた
- ・新たに防火設備検査の資格要件が加えられた
- ・防火設備検査に従事する新たな資格が加えられた(※)

※1級、2級建築士又は、防火設備検査員資格を
有するものによる検査が必要となった

改正ポイント 2025年7月施行

- ・防火設備定期点検で「随時閉鎖式防火戸(階閉防火戸)」に加えて、
「常時閉鎖式防火戸(常閉防火戸)」が新たに検査対象となった
- ・検査対象は各階の主要なもの

※原則、下記とする。

- ①避難経路に設けられたもの
 - ②吹抜きに面して設けられたもの
 - ③日常の通行が多く開閉作動の頻度の高いもの
- その他、安全上必要なものとして下記を対象とすることも考えられる
- ④前回の検査時に検査しなかったもの
 - ⑤前回の検査時に指摘のあったもの

※「特定建築物定期調査」で「常時閉鎖式防火戸(常閉防火戸)」の検査を実施
する場合があります。



蓄電池など消耗品の交換

障害物感知装置・危害防止装置
非常用電源装置の蓄電池



経年劣化部品の交換



Corporate Social Responsibility

お客様から満足され信頼される商品・サービスを提供し快適環境の創造を基本として、文化シャッターグループの成長を追求します。

CSRとは、企業が社会の一員として、社会に対して果たすべき役割と責任のことを意味し、経済・環境・社会問題について、社会の信頼を得るために果たすべき自主的な取り組みです。

文化シャッターグループでは、社是、経営理念に基づいた「CSR 憲章」を定めており、従業員一人ひとりが企業市民としての役割を理解し、自ら行動することで、豊かな社会の実現に向けた取り組みを行っています。

■ 福祉支援活動

心身にハンディキャップのある方々が心を込めて作られた手作り品を積極的に活用しています。

この取り組みによって、ささやかではありますが、一人ひとりの就労機会の拡充や、やりがいにつながると私たちは信じています。

また、私たちは営業活動を通じて、この取り組みをお客様にご紹介し、様々なノベルティを受け取っていただくと共に、支援の輪が広がることを期待しています。



■ 消防学校向けシャッター破壊・救助訓練

シャッターはお客様の大切な生命や財産を守りますが、火災等の非常時に消防隊員による救助活動の妨げとなってしまう場合も考えられます。

私たちはお客様を災害から守っている消防隊員の皆様方に対して、シャッターの仕組みのご説明やシャッターを切断するなど実体験に近い訓練を提供させていただいています。

■ 社会福祉施設によるパン販売会開催

本社所在地のあるB X 1 1 3ビルでは、毎月1回豊島区内の社会福祉施設が製造販売しているパンの販売会を社員向けに開催しております。毎月の販売会では大勢の社員で賑わっており、今後も社会福祉施設利用者の方が活躍できる場を広げられるよう応援していきます。



CSR憲章

■ 成長と共に

公正で誠実な事業活動を通じ、お客様から満足され信頼される商品・サービスを提供し快適環境の創造を基本として、文化シャッターグループの成長を追求します。

■ 社会と共に

人々の心を豊かにする活動に参加、支援することにより、良き企業市民として、社会の発展に貢献します。

■ 地球と共に

「快適環境」の実現に向け、人・社会・環境に配慮した経営を推進し、地球環境の保全に貢献します。

■ 働く仲間と共に

働く仲間の個性と創造性を尊重し、一人ひとりの満足と成長をめざします。

■ 安全啓発・機能維持活動

文化シャッターサービスでは、修理や点検に伺った際、お客様に警告カード、警告シールをお渡しするなどシャッター挟まれ事故等の予防に努めています。

防火シャッターは、建物内部で発生した火災を一定区画で封じ込め延焼を防止するという重要な役割を果たしています。

反面、煙感知器の誤報、手動閉鎖装置のいたずらや誤操作等による挟まれ事故が相次ぎ、2005年12月には閉鎖作動時の危害防止機構等の設置を法律で義務付けられましたが、100%安全とはいえません。

これらのことから、日常における取り扱いや注意点など、継続的な安全啓発活動に取り組んでいます。



■ 取引企業様向けシャッター講習会

取引先企業様からのご要望に対して各種シャッターの取り扱いや構造についての説明会を都度開催しています。

日常の中で目にしている各種シャッターですが、様々な危険が潜んでいます。

事故を未然に防ぐための注意ポイントやお手入れの方法など、実際のシャッターを用いてわかりやすくご説明しています。



Disaster Preparedness Products

文化シャッターの災害対策製品

近年多発する災害により、人々の安全に対する意識はますます高まりを見せています。私たち文化シャッターグループでは、災害に備えるための製品を多数ラインアップしています。事前に対策を施すことにより、大切な財産やお客様をお守りします。



文化シャッターの災害対策製品の詳細はこちら https://www.bunka-s.co.jp/corporate/ecology_disaster_prevention/



屋内用遮熱シート

遮熱対策

はるクール

アルミ箔を使用した遮熱シートです。放射熱を97%カットすることで、建物内の温度上昇を抑え、熱中症の予防や荷物のダメージを軽減、エアコン代の削減にも効果を発揮します。短納期の施工、後付けも可能でランニングコストもかかりません。



はるクール 遮熱性能比較試験動画

<https://youtu.be/BTQg2jMmxr1?si=wL4TEbHj6SxHypBU>

BX 止水板

止水対策

ラクセット

開口部に金具で固定するだけの簡単取り付けで、様々な場所に工事不要で設置が可能です。急な増水時にもスピーディーに取り付けられ、浸水被害を軽減できます。



止水ドア

アクアード

スチールドアの軽い操作性はそのままに、止水高さ3mの高い止水性能を実現。さらに防火性能も兼ね備え、特定防火設備にも対応可能です。



シャッター電源切替盤

停電対策

ツインパワーユニット

停電時でも重量シャッターが開閉できる、シャッター電源切替盤です。フォークリフトバッテリーやガソリン発電機から電源供給を可能にします。既設シャッターへの後付けも可能です。



高耐風圧仕様

風災対策

ウインドブロックシリーズ

大型台風、突風、竜巻などによる建物への被害を軽減する「高耐風圧仕様」の製品シリーズです。
重量シャッター、オーバースライディングドア、窓シャッターをラインアップしています。

シャッターガード

シャッターガード

台風、竜巻、突風などの強風によるシャッターカーテンのレールからの抜け出しを軽減します。
シャッターガードはカンヌキのような役割を果たすことで、スラットカーテンの内外への膨らみを抑え、強風でのシャッターの破損による被害を防ぎます。

重量シャッター

火災対策

防火・防煙シャッター

建物内部で発生した火災を一定区画で封じ込め、延焼を防止し、さらに建物外部で発生した火災のもらい火を防ぐために、建物の内外部に設置するシャッターです。



防煙垂れ壁

ケムストップ

火災時に発生する煙の拡散を防ぎ、避難時間を確保する防煙垂れ壁です。
グラスファイバーの採用で、軽い・割れない・飛散しない、災害時の安全性を追求しました。



シャッター用非常電源蓄電池設備

ジェットパワー

火災時による停電でも、シャッターをガス切断機やエンジンカッターなどで破壊することなく、消防隊のホースを給水口に連結して放水することで、非常電源を作動させ、シャッターを開放する水圧開放装置です。



Company Introduction

会社概要

商号	文化シャッターサービス株式会社
本社	東京都豊島区西巣鴨 4-14-5 BX113ビル
創立	1969年 3月1日 (昭和44年 3月1日)
設立 (合併新社)	1991年 10月1日 (平成 3年 10月1日)
資本金	1億1千万円
株主	文化シャッター株式会社 (東京証券取引所 プライム市場)
事業内容	各種シャッター、鋼製ドア・パーティション等製品の修理、点検、更新
建設許可	国土交通大臣許可 (般-3) 第 15244 号 建具工事業、とび・土工工事業、鋼構造物工事業、内装仕上工事業、屋根工事業
従業員	1,439人
全国営業拠点	135拠点
作業車・高所作業車	669台

各資格保持者

国家資格保有者	第1種電気工事士	15人
	第2種電気工事士	959人
	消防設備士甲種第4類	213人
	消防設備士乙種第4類	190人
	一級建築施工管理技士	8人
	二級建築施工管理技士 (仕上げ)	413人
	防火設備検査員	565人
JSDA 認定資格保有者	防火シャッター・ドア保守点検専門技術者	818人

役員

代表取締役社長		中島 省吾
取締役	業務本部長	加藤 光明
取締役	営業本部長	服部 光一
取締役	東日本サービス本部長	神林 則久
取締役	西日本サービス本部長	清武 太志
監査役		森 淳
執行役員	首都圏サービス第1支店長	諏訪 浩
執行役員	中部サービス支店長	菰田 俊幸
執行役員	管理工務統括部長	長谷川 忠紀
執行役員	業務統括部長	横井 暁人
執行役員	戦略統括部長	渡辺 正一

2025年8月現在

エリア代表拠点

北海道サービス支店	〒004-0841	北海道札幌市清田区清田 1条 3-7-50 2F	011-867-0076
東北サービス支店	〒984-0030	宮城県仙台市若林区荒井東 2-3-8	022-287-1488
関越サービス支店	〒321-0923	栃木県宇都宮市下栗町 2951-8	028-651-6755
首都圏サービス第1支店	〒170-0001	東京都豊島区西巣鴨 4-14-5 BX113 ビル 9F	03-5980-3170
首都圏サービス第2支店	〒221-0855	神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢西町 17-34	045-459-6640
中部サービス支店	〒468-0066	愛知県名古屋市長元八事 3-46	052-834-9211
関西サービス支店	〒577-0012	大阪府東大阪市長田東 1-3-28	06-6782-6343
中四国サービス支店	〒734-0011	広島県広島市南区宇品海岸 1-8-8 8F	082-207-1652
九州サービス支店	〒812-0877	福岡県福岡市博多区元町 1-7-8 MFビルII 102	092-558-5607
営業本部	〒170-0001	東京都豊島区西巣鴨 4-14-5 BX113 ビル 8F	03-5980-3167
東日本メンテナンス支店	〒984-0030	宮城県仙台市若林区荒井東 2-3-8	022-287-1488
首都圏メンテナンス支店	〒170-0001	東京都豊島区西巣鴨 4-14-5 BX113 ビル 7F	03-5980-3171
西日本メンテナンス支店	〒542-0081	大阪府大阪市中央区南船場 2-11-26 大阪BXビル 6F	06-6244-1623

全国のサービス拠点は右記 QR コードもしくは、URL より、文化シャッターサービスホームページからご覧いただけます。

<https://www.bunka-shutter-service.co.jp/area/>



文化シャッターグループ





BX GROUP

文化シャッターサービス株式会社

本社 〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨4-14-5 BX113ビル
<https://www.bunka-shutter-service.co.jp/>

